ｉアプリ

ｉアプリとは

ｉアプリをサイトからダウンロードすることにより、さらにFOMA端末を便利にご利用いただけます。ｉアプリから電話帳やスケジュールに直接登録できるものや、画像保存、画像取得などデータBOXと連動できるｉアプリもあります。
また、大容量のメガｉアプリ対応のため、高精細3Dゲームや長編ロールプレイングゲームなども楽しむことができます。

- ｉアプリの詳細については『ご利用ガイドブック（ｉモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。

✔**お知らせ**

- ｉアプリまたはｉアプリDXにより画像、動画が保存される場合は、それぞれマイピクチャの「ｉモード」「デコメピクチャ」「デコメ絵文字」フォルダ、ｉモーションの「ｉモード」フォルダ、追加したアルバム、またはｉアプリ内に保存されます。トルカが保存される場合は、トルカの「トルカフォルダ」に保存されます。
- ｉアプリDXにより着信音が保存される場合はメロディの「ｉモード」フォルダまたはｉアプリ内に保存されます。

ｉアプリをダウンロードする

サイトからｉアプリをダウンロードしてFOMA端末に保存します。

- 保存できるｉアプリのサイズは1件あたり最大1Mバイトです。
- 最大保存件数→P471

1 サイトを表示▶ｉアプリを選択

選択したｉアプリがダウンロードされます。

- ダウンロード中に[●]を押して「はい」を選択するとダウンロードを中止します。
- ダウンロードを中止したり、通信が中断されたりしたときは、再開の確認画面が表示される場合があります。「はい」を選択すると、ダウンロードを再開し、「いいえ」を選択すると、部分保存できる場合は部分保存の確認画面が表示されます。部分保存できない場合は、それまでダウンロードしたデータは削除されます。部分保存したｉアプリの残りは、ダウンロードできます。→P225「ｉアプリを起動する」操作3

ソフト情報表示設定が「表示する」のとき

ｉアプリの情報とダウンロードの確認画面が表示されます。

- [📷]を押すと、ダウンロードするｉアプリの詳細情報を表示できます。

登録データや携帯電話／FOMAカード（UIM）の製造番号、ICカードの製造番号、microSDカードを利用するｉアプリをダウンロードするとき

ダウンロードの確認画面が表示されます。

- ガイド表示領域に「ガイド」と表示された場合に[📷]を押すと、そのｉアプリが利用するデータの詳細を確認できます。

選択したｉアプリが既にダウンロードされているとき

ダウンロード済みを示す画面が表示されます。ｉアプリのバージョンが更新されているときは、バージョンアップの確認画面が表示されます。既に異なるFOMAカードでダウンロードされているときは、上書きの確認画面が表示されます。

2 保存先を選択

- ｉアプリによっては待受画面（ｉアプリ待受画面）、通信設定、位置情報（位置情報利用設定）、番組表ボタン設定の設定画面が表示されます。
  各設定項目→P227「ｉアプリの動作条件を設定する」操作1

3 「はい」または「いいえ」

- 待受画面を「設定する」に設定した場合は設定の確認画面が表示されます。「はい」を選択すると待受画面に設定され、テロップ表示設定のテロップ表示が「表示する」の場合はテロップ表示が解除されます。
- 2in1がONでBモードのときにメール機能を利用するｉアプリをダウンロードしたときは、保存先選択後、サイト画面に戻ります。設定画面が表示されているときは[📷]を押すとサイト画面に戻ります。

✔お知らせ
- 最大保存件数／領域を超えたとき→P320
- 保存容量の確認→P319
- ｉアプリの保存領域に空きがあってもICカード内の保存領域の空きが足りないときや、保存されているおサイフケータイ対応ｉアプリと同じサービスを利用するおサイフケータイ対応ｉアプリは、ダウンロードできない場合があります。その場合は画面の指示に従ってｉアプリを削除してください。ただし、ｉアプリによっては、削除対象として表示されなかったり、ｉアプリを起動または再ダウンロードしてICカード内データを削除する必要があります。

◆ メール連動型ｉアプリのダウンロードについて

メール連動型ｉアプリをダウンロードすると、送信メール、受信メール、未送信メールのフォルダ一覧にメール連動型ｉアプリ用のフォルダが自動的に作成されます。フォルダ名はダウンロードしたメール連動型ｉアプリ名に設定され、変更できません。
- メール連動型ｉアプリは最大5件（ｉアプリの最大保存件数300件に含む）保存できます。最大保存件数を超えるときは、画面の指示に従ってメール連動型ｉアプリ用のフォルダを削除してください。
- 同じメールフォルダを利用するメール連動型ｉアプリが既にFOMA端末に保存されている場合は、ダウンロードできません。
- メール連動型ｉアプリ用のフォルダのみが残っているときに、そのフォルダを利用するメール連動型ｉアプリを再ダウンロードしようとすると、メールフォルダ利用の確認画面が表示されます。利用しない場合は、メールフォルダを削除してからダウンロードしてください。
- メール連動型ｉアプリに対応したメールが既にFOMA端末に保存されている場合は、ダウンロードの際に自動的に作成されたフォルダへの移動確認画面が表示されます。

◆ ダウンロード時にｉアプリの情報を表示するかどうかを設定する〈ソフト情報表示設定〉

1 MENU［ｉアプリ］2 3 ▶ 1 または 2

ｉアプリを起動する

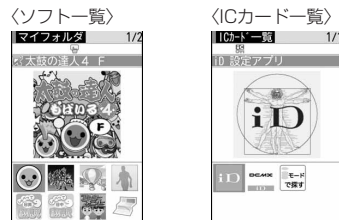
1 iα（1秒以上）

おサイフケータイ対応ｉアプリのみ表示する：MENU［おサイフケータイ］1 ▶ 操作3に進む

GPS対応ｉアプリのみ表示する：→P254

2 フォルダを選択
- マークの意味は次のとおりです。
  - ／：お買い上げ時に登録されているフォルダでｉアプリなし／あり
  - ／：作成したフォルダでｉアプリなし／あり

3 起動するｉアプリを選択

〈ソフト一覧〉　〈ICカード一覧〉

グラフィカル表示

- マークの意味は次のとおりです（ICカード一覧では※がついたマークのみ表示されます）。
  - ：おサイフケータイ対応ｉアプリ
  - ：ICお引っこしサービスにより移し替えたICカードデータ
  - ：メール連動型ｉアプリ　：ｉアプリDX
  - （オレンジ）：ｉアプリ
  - ／：ｉアプリ待受画面に設定可／設定中　：自動起動設定中
  - （上半分グレー、下半分オレンジ）※：部分保存したｉアプリ
  - ※：FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可
  - ※：IP（情報サービス提供者）によって停止状態

SSL: SSLページからダウンロードしたｉアプリ
※：2in1がONでBモードのため起動不可
：ワンタッチｉアプリ登録中　～：ツータッチｉアプリ登録中
※：個別ICカードロックに指定中　：GPS対応ｉアプリ
／：番組表ボタン設定に設定可／設定中
／／：ｉモードで探す（お買い上げ時に登録されているフォルダ内とICカード一覧で表示）→P296

- を押すたびにグラフィカル表示→リスト表示→サムネイル表示の順に表示方法が切り替わります。
- 起動するｉアプリの通信設定が「起動ごとに確認」の場合は、通信の確認画面が表示されます。
- 部分保存したｉアプリを選択すると、残りをダウンロードの確認画面が表示されます。残りをダウンロードすると起動できますが、ダウンロードできないときは、部分保存したｉアプリは削除される場合があります。
- iCお引っこしサービスにより移し替えたICカードデータを選択すると、ダウンロード、またはサイトに接続の確認画面が表示されます。対応するおサイフケータイ対応ｉアプリをダウンロードすると、起動できます。
- ｉアプリを終了するには、ｉアプリごとに設定されている方法で操作を行ってください。を押し「はい」を選択しても終了できます。

✔お知らせ

- ｉアプリによって、表示領域が異なったり、ディスプレイを回転させても縦横の画面表示が切り替わらない場合があります。
- 縦横（横縦）のサイズが432×240ドット以下のｉアプリは、縦横のサイズが2倍に拡大されて表示されます。
- 縦または横が864ドットで表示される全画面やワイド画面では、サイドキー［▲］を押すたびに電池アイコンの表示／非表示が切り替えられます。
- ｉアプリ動作中に鳴る音の音量は調整できます。ただし、音が鳴らないｉアプリもあります。→P96、228
- ｉアプリによっては、ソフト一覧に戻ることなく指定されたｉアプリを起動できます（指定されていない場合はｉアプリを選択します）。ただし、指定されたｉアプリがソフト一覧にない場合は、ダウンロードする必要があります。
- ｉアプリで利用する画像（ｉアプリからカメラ撮影した画像やｉアプリの赤外線通信／iC通信機能によって取得した画像）やお客様が入力したデータなどは、インターネットを経由してサーバに送信される可能性があります。
- 部分保存したｉアプリは、ソフト詳細情報の表示、削除、フォルダ移動はできます。
- iCお引っこしサービスにより移し替えたICカードデータは、削除のみできます。
- microSDカードを利用するｉアプリは、ｉアプリからmicroSDカードにデータを保存できます。microSDカードに保存したデータは、他機種で利用できない場合があります。microSDカードを利用するｉアプリは、「ｉアプリのデータ」で確認できます。→P313
- 次のような場合、ｉアプリは中断される場合があります。動作中の機能が終了するとｉアプリは再開しますが、ｉアプリによっては、中断したときの状態に戻らない場合があります。
  - 電話やプッシュトークがかかってきたとき
  - 開閉ロックが起動したとき
  - ワンセグの視聴／録画予約やお知らせタイマー、目覚まし、スケジュールで指定した時刻や日時になったとき
  - 他の機能に切り替えたとき
- 圏外にいる場合や登録データが使用できない場合、ｉアプリによっては起動しないことや、正常に動作しないことがあります。
- ｉアプリによっては、IP（情報サービス提供者）が携帯電話に保存されたｉアプリにアクセスし、直接使用停止状態にすることがあります。その場合はそのｉアプリの起動、待受画面設定、バージョンアップなどができなくなり、削除およびソフト詳細情報の表示のみできます。もう一度ご利用いただくにはｉアプリ停止解除の通信を受ける必要があるため、IP（情報サービス提供者）にお問い合わせください。
- ｉアプリによっては、IP（情報サービス提供者）が携帯電話に保存されたｉアプリにデータを送信する場合があります。
- IP（情報サービス提供者）がｉアプリに対し、停止・再開要求を行ったり、データを送信した場合、FOMA端末は通信を行い、が点滅します。その場合、通信料はかかりません。
- ｉアプリ作成者の方へ
  ｉアプリを作成中、正常に動作しないときはトレース情報が参考になる場合があります。トレース情報は、待受画面で［ｉアプリ］34を押すと表示されます。ただし、トレース情報を記録するｉアプリが保存されていないときは、表示できません。
  トレース情報を削除するときはを押して「はい」を選択します。

◆ セキュリティエラー履歴を表示する

ｉアプリが登録データを利用できないなどの理由でエラーが発生して終了したときは、ｉアプリ名、日時、セキュリティエラー理由が記録されます。
- 最大20件記録されます。超過すると古いものから上書きされます。

1 [MENU]［ｉアプリ］[3][3]

- 履歴を削除するときは[📷]を押して「はい」を選択します。

◆ ｉアプリの詳細情報を表示する〈ソフト詳細情報〉

1 [iα]（1秒以上）▶フォルダを選択▶ｉアプリにカーソルを合わせて[📷]

- 表示される項目はｉアプリによって異なります。
- SSLページからダウンロードしたｉアプリの場合、ソフト詳細情報画面で[📷]を押すとサイトの証明書を確認できます。

◆ ｉアプリの動作条件を設定する〈ソフト動作設定〉

- ｉアプリが対応していない項目は選択できません。
- 2in1がONでデュアルモードまたはBモードのときは、「ｉアプリ待受画面」「ｉアプリ待受画面通信設定」は選択できません。

1 [iα]（1秒以上）▶フォルダを選択▶ｉアプリにカーソルを合わせて[MENU][6]▶各項目を設定▶[📷]

ｉアプリ待受画面：待受画面に設定するかどうかを設定します。設定できるｉアプリは1件のみです。
ｉアプリ待受画面通信設定：ｉアプリ待受画面動作中に自動的に通信するかどうかを設定します。
通信設定：ｉアプリ動作中に自動的に通信するかどうかを設定します。
アイコン情報：ｉアプリがメール、メッセージR/F、電池、マナーモード、アンテナの各種アイコン情報を利用するかどうかを設定します。
ブラウザからの起動：サイトからの起動（ｉアプリTo）を許可するかどうかを設定します。
トルカからの起動：トルカからの起動（ｉアプリTo）を許可するかどうかを設定します。
メールからの起動：メールからの起動（ｉアプリTo）を許可するかどうかを設定します。
住所リンク機能での起動：サイトやメッセージR/F、トルカの位置情報のリンク項目からの起動（ｉアプリTo）を許可するかどうかを設定します。
外部機器からの起動：外部機器からの起動（ｉアプリTo）を許可するかどうかを設定します。
データ放送サイトからの起動：ワンセグのデータ放送サイトからの起動を許可するかどうかを設定します。
ソフトからの着信音／画像変更を※：ｉアプリが着信音や待受画面などの画像の設定を自動的に変更することを許可するかどうかを設定します。
変更ごとに確認画面を※：ｉアプリが着信音や画像の設定を変更するごとに確認画面を表示するかどうかを設定します。
ソフトからの電話帳／履歴参照を※：ｉアプリが電話帳やリダイヤル、着信履歴を自動的に参照することを許可するかどうかを設定します。FOMA端末に保存したトルカも対象です。
位置情報利用設定※：GPS対応ｉアプリが位置情報を自動的に利用するかどうかを設定します。
番組表ボタン設定※：ワンセグから起動する番組表ｉアプリに設定するかどうかを設定します。設定できるｉアプリは1件のみです。
※ ｉアプリDXのみ設定できます。

✔お知らせ

- ｉアプリ待受画面を「設定する」に設定したときは、設定の確認画面が表示されます（既にそのｉアプリを待受画面に設定している場合を除く）。「はい」を選択すると待受画面に設定され、テロップ表示設定のテロップ表示が「表示する」の場合はテロップ表示が解除されます。
- 通信設定を「通信しない」に設定すると、ｉアプリが起動できない場合や、株価情報やお天気情報などのｉアプリによるタイムリーな情報提供ができない場合があります。
- アイコン情報を「利用する」に設定すると、未読メール、未読メッセージR/F、電池残量、マナーモード、アンテナアイコンの有無がインターネットを経由してIP（情報サービス提供者）に送信される場合があるため、第三者に知得される可能性があります。アイコン情報が必要なｉアプリの場合、「利用しない」に設定すると、動作しないｉアプリがあります。
- 番組表ボタン設定で「設定しない」を選択すると、解除の確認画面が表示されます。

◆ｉアプリ動作中の各種動作を設定する

❖照明を設定する

1 MENU［ｉアプリ］2 4 ▶ 1 または 2

- 「端末設定に従う」に設定すると、照明／キーバックライト設定の点灯時間設定（通常時）に従います。

✔お知らせ

- ｉアプリ待受画面の照明は照明／キーバックライト設定に従います。
- 「ソフトに従う」にしても、公共モード中は照明／キーバックライト設定の点灯時間設定（通常時）で設定した時間が経過すると照明は消灯します。
- 本設定は照明／キーバックライト設定の点灯時間設定（ｉアプリ）にも反映されます。

❖バイブレータを設定する

ｉアプリによるバイブレータを動作させるかどうかを設定します。

1 MENU［ｉアプリ］2 5 ▶ 1 または 2

✔お知らせ

- 本設定は音／バイブのバイブレータ設定（ｉアプリ利用時）にも反映されます。

❖省電力を設定する

画面の明るさ、キーバックライト、音量を設定します。

〈例〉一括変更する

1 MENU［ｉアプリ］2 7

2 1 ▶ 1 または 2

- 「省電力」は、明るさ調整を「明るさ1」、キーバックライトを「OFF」、ｉアプリ音量を「Level1」（ただし「Silent」に設定していた場合は変更なし）に設定します。「お買い上げ時」は、それぞれの設定をお買い上げ時の設定に戻します。

明るさを変更する：2 ▶ 1 ～ 6
キーバックライトを変更する：3 ▶ 1 または 2
音量を変更する：4 ▶ サイドキー［▲▼］または ▶ ●

◆モーショントラッキングについて

本FOMA端末は、インカメラの認識技術を使用してｉアプリを操作（FOMA端末を傾けたり振ったり）するモーショントラッキングに対応しています。

- 次の場合はご利用になれないことがあります。
  - インカメラのレンズが汚れているとき
  - 着用している服が背景と似通っているとき
  - 移動中など、背景が一定していないとき
  - 暗い場所や背景が明るすぎる場所にいるとき

警告

モーショントラッキング対応ｉアプリは、FOMA端末を傾けたり振ったりして遊ぶゲームです。振りすぎなどが原因で、人や物などにあたって事故や破損などにつながる可能性があります。遊ぶ際は、FOMA端末をしっかりと握り、必要以上に振りすぎず、周囲の安全を確認して遊びましょう。

◆プリインストールｉアプリを使う

- お買い上げ時は、次のｉアプリが登録されています。
  - チャクレンジャーカート ネオ
  - ケータイ脳力ストレッチング2
  - 太鼓の達人4 F
  - ウォーキングチェッカー
  - 日英版しゃべって翻訳 for F
  - 日中版しゃべって翻訳 for F
  - アバターメーカー for F
  - 地図アプリ
  - モバイルGoogleマップ
  - Gガイド番組表リモコン
  - ｉアプリバンキング
  - 楽オク出品アプリ2
  - iD 設定アプリ
  - DCMXクレジットアプリ
  - FOMA通信環境確認アプリ
- お買い上げ時に登録されているｉアプリを削除した場合は、「@Fケータイ応援団」のサイトからダウンロードできます。→P319

❖チャクレンジャーカート ネオ

コンピュータと対戦して順位を競ったり、走行タイムを記録したりするカーレースゲームです。

■ タイトル画面について

タイトル画面で●を押すと、項目が表示されます。

を押すと「グランプリ」「タイムアタック」「ダウンロード」「オプション」「ヘルプ」が順に表示

MENU：サウンドのON／OFF
📷：ｉアプリの終了
●：項目の決定

- 「オプション」でジェスチャーテックを「ON」にするとモーショントラッキングを利用でき、「セッティング」を選択するとジェスチャーテックの調整ができます。
- 「ダウンロード」を選択すると新しいコースをダウンロードでき、6コースまで保存できます。ダウンロードにはパケット通信料がかかります。

■ 遊びかた

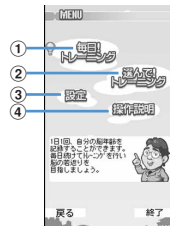
「グランプリ」または「タイムアタック」を選択し、画面の指示に従ってキャラクタ、難易度またはコースなどを選択してレースを開始します。

- ゲームの詳細は「ヘルプ」をご覧ください。
- 本アプリはモーショントラッキングに対応しています。

❖ケータイ脳力ストレッチング2（東北大学 川島隆太教授監修）

さまざまな問題を解いて、脳年齢をはかり、脳をトレーニングしていくゲームです。

■ MENU画面について

タイトル画面で●を押すと、MENU画面が表示されます。

① プレイヤーの脳年齢に応じた問題でトレーニングの開始や、過去の記録を表示
② 問題を選んでトレーニングの開始や、過去の記録を表示
③ カレンダーの表示、サウンドやバイブレーションの設定、データクリア
④ 操作説明を表示

MENU：タイトル画面に戻る
📷：ｉアプリの終了
✣：カーソルの移動
●：項目の決定
✱：音量調整
＃：バイブレーションのON／OFF

■ 遊びかた

「毎日！トレーニング」を選択すると、その日の問題が3種類出題されます。
「選んで！トレーニング」を選択すると、問題を選んでトレーニングできます。開始する前にを押して解説を確認してから問題を解いてください。それぞれのトレーニング状況によっては、新しい問題が出現します。

❖太鼓の達人4 F

流れてくる太鼓の種類に合わせ、対応したキーをタイミング良く押すゲームです。曲によって難易度の種類が異なります。

■ モード選択画面について

タイトル画面で[●]を押すと、モード選択画面が表示されます。

① ゲーム開始
② ゲーム内に登場する和田どんをお好みの服に変更
③ キー設定、おまけ（各種設定変更）、BGMやSE（音色）の音量調整、振動のあり／なし、演奏履歴の表示

[MENU]：タイトル画面に戻る
[◎]：カーソルの移動
[●]：項目の決定

■ 遊びかた

モード選択画面で「演奏ゲーム」を選択し、演奏曲、難易度を選択するとゲームがスタートします。画面に流れてくる太鼓の種類に対応するキーをタイミングよく押します。

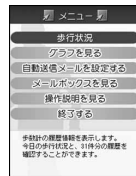
- キーの割り当てについては、「ゲーム設定」のキー設定をご覧ください。
- タイトル画面で[📷]を押すとゲームの説明が表示されます。

❖ウォーキングチェッカー

ウォーキングチェッカー（→P370）で記録した歩数や消費カロリーなどの情報をグラフで表示したり、メールで自動送信したりできます。

- メールが自動送信される際は、ｉアプリが自動起動します。
- 自動起動の注意事項→P237

■ メニュー画面について

起動するとメニュー画面が表示されます。

[◎]／[2][8]：カーソルの移動
[●]／[5]：項目の決定
[✱]：サウンドのON／OFF

- 各項目の詳細については「操作説明を見る」をご覧ください。

❖日英版しゃべって翻訳 for F

音声入力により、主に旅行で使われる言葉を日本語から英語、または英語から日本語に翻訳します。

- ご利用になるには、ご利用規約に同意する必要があります。
- 別途パケット通信料がかかります。
- 操作方法については、タイトル画面で[#]を押し「チュートリアル」をご覧ください。

- 初回起動時から60日までは無料で全機能をご利用いただけます。61日以降、全機能を利用するには有料となり、株式会社ATR-Trekの「しゃべって翻訳」サイトからマイメニュー登録が必要です。

iモードサイト：iMenu→メニューリスト→辞書/便利ツール→しゃべって翻訳

サイトアクセス用
QRコード

❖日中版しゃべって翻訳 for F

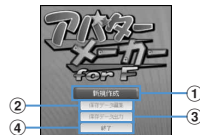
音声入力により、主に旅行で使われる言葉を日本語から中国語、または中国語から日本語に翻訳します。

- 注意事項については、「日英版しゃべって翻訳 for F」をご覧ください。

❖アバターメーカー for F

アバター（キャラクタ）を作成します。作成したアバターはデコメ®素材やデコメ®絵文字として利用できます。

■ タイトル画面について

- 初回起動時は、アバター保存用フォルダ作成の確認画面が表示されます。「はい」を選択するとFOMA端末のマイピクチャにフォルダを作成できます。その後、タイトル画面が表示されます。

① アバターを作成
② 保存したアバターの編集
③ 保存したアバターをデコメ®素材、デコメ®絵文字としてFOMA端末のマイピクチャに保存
④ iアプリの終了

[MENU]：iアプリの終了
[カメラ]：「ヘルプメニュー」を表示
[方向キー]：カーソルの移動
[決定]：項目の決定

■ 作成のしかた

「新規作成」を選択します。作成方法を選択し、画面の指示に従って輪郭、髪型、顔のパーツなどを選択してアバターを作成します。作成したら[MENU]を押し「名前を付けて保存」を選択してiアプリ内に保存します。「保存してアバター出力」を選択すると、iアプリ内に保存後にデコメ®素材、デコメ®絵文字としてFOMA端末のマイピクチャに保存します。

- プライバシーモード中（マイピクチャが「認証後に表示」のとき）は、フォルダの作成やマイピクチャからの読み込み、マイピクチャへの保存はできません。
- 詳細は「ヘルプメニュー」をご覧ください。

❖地図アプリ

本FOMA端末に搭載されているGPS機能を利用して、目的地を検索したり、交通手段によるルートを表示したりすることができる便利アプリです。

「地図アプリ」の操作方法→P254

❖モバイルGoogleマップ

地図を表示して、地域情報やお店情報を簡単に探し出すことができます。また、航空写真モードに切り替えることができ、視覚的にも分かりやすく、街の中の情報を得ることができます。

■ 地図画面について

- 初めて利用するときは、利用規約に同意する必要があります。

MENU：メニューの表示
📷：検索（地域のお店やサービスの情報、場所を検索して地図上に表示）
✥：カーソルの移動
1：ズームアウト
2：地図／航空写真の切り替え
3：ズームイン
0：現在地の表示
✂：お気に入りに保存／表示

- 別途パケット通信料がかかります。
- 詳細はメニューの「ヘルプ」をご覧ください。

❖Gガイド番組表リモコン

※ 画面はイメージです。
実際の画面とは異なります。
・ お住まいの地域に応じた番組表が表示されます。

テレビ番組表とAVリモコン機能が1つになった月額利用料が無料の便利アプリです。
知りたい時間の地上デジタル、地上アナログ、もしくはBSデジタルのテレビ番組情報をいつでもどこでも簡単に取得できます。テレビ番組のタイトル・番組内容・開始／終了時間などを知ることができます。また、番組表からワンセグ、ワンセグから番組表を起動することができます。気になる番組があったら、インターネットを通じて番組をDVDレコーダーなどに録画予約をすることができます（リモート録画予約機能に対応しているDVDレコーダーなどが必要になります。ご利用の際には本アプリの初期設定が必要です）。さらにテレビのジャンルや好きなタレントなどのキーワード、メイン画面上部のピックアップキーワードで番組情報の検索ができます。また、テレビ、ビデオ、DVDプレイヤーのリモコン操作（→P323）ができます（一部対応していない機種もあります）。

- 初めて利用するときは、初期設定を行って利用規約に同意する必要があります。
- ご利用には別途パケット通信料がかかります。
- 2in1がONでBモードのときは、利用できません。
- 海外でのご利用時は、FOMA端末の日付時刻設定を日本時間に合わせてください。
- Gガイド番組表リモコンの詳細については『ご利用ガイドブック（iモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。

■ 視聴予約機能について

本アプリの番組表で視聴したい番組を選択し、ワンセグの視聴予約をすることができます。

視聴予約の方法：

本アプリを立ち上げ、視聴予約したい番組を選択し、メニューの「視聴予約」から「予約実行」を選択すると予約スケジューラが起動されますので、画面の指示に従って視聴予約を行ってください。

■ 録画予約機能について

本アプリの番組表で録画したい番組を選択し、ワンセグの録画予約をすることができます。

録画予約の方法：

本アプリを立ち上げ、録画予約したい番組を選択し、メニューの「#ワンセグ録画予約」から「予約実行」を選択すると予約スケジューラが起動されますので、画面の指示に従って録画予約を行ってください。（録画予約したい番組を選択し、[#]を押しても録画予約をすることができます。）

■ リモート録画予約機能について

リモート録画予約に対応しているDVDレコーダーなどをお持ちの場合には、インターネットを通じて、外出先などから本アプリの番組表より録画予約をすることができます。

リモート録画予約には本アプリにおいて初期設定が必要です。

初期設定方法：

① DVDレコーダーなどにインターネット接続の設定をしてください（ご利用のDVDレコーダーなどの取扱説明書をご確認ください）。

② 本アプリを立ち上げ、メニューの「リモート録画予約」を選択するとガイダンスが表示されますので、ガイダンスに沿って初期設定を進めてください。

番組予約の方法：

初期設定が完了した後、お好きな番組を指定してメニューから「リモート録画予約」を選択すると、インターネット経由で本アプリに設定したDVDレコーダーなどと接続し、録画予約をすることができます。

❖ iアプリバンキング

※ 画面はイメージです。
　実際の画面とは異なることがあります。

モバイルバンキングを便利にご利用いただくためのｉアプリです。モバイルバンキングとは、携帯電話からお客様ご自身の口座の残高照会や入出金明細の確認、振込・振替などをいつでもどこでも利用できるサービスです。ｉアプリを起動する際に、お客様ご自身で設定したパスワードを入力するだけで、最大２つまでの金融機関のモバイルバンキングをご利用いただけます。

- モバイルバンキングを利用するには、対応金融機関の口座と、各金融機関へのモバイルバンキングサービスの利用申し込みが必要です。
- ご利用には別途パケット通信料がかかります。
- ｉアプリバンキングの詳細については『ご利用ガイドブック（ｉモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。
- ｉアプリバンキングに関する情報は、ｉモードサイトをご覧ください。
  ｉモードサイト：ｉMenu→メニューリスト→モバイルバンキング→ｉアプリバンキング

サイトアクセス用
QRコード

❖楽オク出品アプリ2

※ 画面はイメージです。
実際の画面とは異なることがあります。

「楽オク出品アプリ2」は、楽オクにいつでもどこでもカンタンに出品できる便利なアプリです。
ガイド表示付きで、初めて出品する方にもわかりやすく使えます。また写真撮影や編集、履歴の保存など便利な機能もあり、サイトからの出品よりも短時間で出品することができます。

- 初めてご利用される際には、「利用規約」に同意する必要があります。
- ご利用には別途パケット通信料がかかります。
- 楽オクの詳細については『ご利用ガイドブック（ｉモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。
- 楽オクで出品をするには楽天会員登録と出品者登録が必要になります。
- 楽オクに関する情報については、ｉモードサイトをご覧ください。
  ｉモードサイト：ｉMenu→オークション

サイトアクセス用
QRコード

❖iD 設定アプリ

※ 画面はイメージです。
実際の画面とは異なることがあります。

チャージいらずの電子マネー「iD」とは、おサイフケータイや「iD」を搭載したクレジットカードをかざすだけでショッピングができるサービスです。今までのようにサインをすることなく、簡単・便利にショッピングができます。カード発行会社によっては、キャッシングにも対応しています。

- 「iD」のご利用には、iDに対応した各カード発行会社へのお申し込みのほか、iDアプリやカード発行会社提供のカードアプリにより所定の設定を完了したおサイフケータイまたは「iD」を搭載したクレジットカードが必要になります。
- おサイフケータイで「iD」をご利用の場合、iDアプリの設定を完了のうえ、カード発行会社提供のカードアプリをダウンロードまたは起動し、カードアプリ側の設定を行う必要があります。なお、ご利用のカードによっては、iDアプリの設定を行わず、カードアプリ側の設定のみで利用することもできます。
- iD対応のサービスのご利用にかかる費用（年会費など）は、各カード発行会社により異なります。
- 「iD」に関する情報については、「iD」のｉモードサイトをご覧ください。
  ｉモードサイト：ｉMenu→メニューリスト→「iD」

サイトアクセス用
QRコード

❖DCMXクレジットアプリ

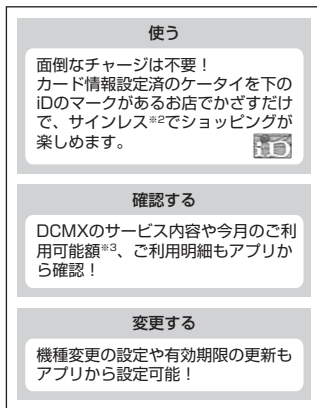
※ 画面はイメージです。
実際の画面とは異なることがあります。

「DCMX」とは、「iD（アイディ）」に対応した、NTTドコモグループが提供するクレジットサービスです。
DCMXには、月々1万円まで利用できるDCMX miniと、DCMX miniよりたくさん使えてドコモポイントもたまるDCMX／DCMX GOLDの各サービスがあります。
DCMX miniなら、本アプリからの簡単なお申し込みで今すぐケータイクレジットがご利用いただけます。

入会申し込み・審査※1 ▶ カード情報設定 ▶

使う
面倒なチャージは不要！
カード情報設定済のケータイを下のiDのマークがあるお店でかざすだけで、サインレス※2でショッピングが楽しめます。

確認する
DCMXのサービス内容や今月のご利用可能額※3、ご利用明細もアプリから確認！

変更する
機種変更の設定や有効期限の更新もアプリから設定可能！

※1　DCMX miniはお申し込み時にオンラインで入会審査をさせていただきます。また、DCMX mini以外のお申し込みについては、ｉモードのお申し込みページに接続します。
※2　一定の条件で暗証番号の入力が必要な場合があります。
※3　DCMX miniのみ可能です。
- サービス内容やお申し込み方法の詳細についてはDCMXのｉモードサイトをご覧ください。
  ｉモードサイト：ｉMenu→DCMX iD

サイトアクセス用QRコード

✔お知らせ
- 本アプリを初めて起動される際には、「ご利用上の注意」に同意の上、ご利用ください。
- 各種設定、操作時にはパケット通信料がかかります。

おサイフケータイ対応ｉアプリに関するご注意
- ICカードに設定された情報につきましては、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

❖FOMA通信環境確認アプリ

FOMA通信環境確認アプリとは、FOMA端末がFOMAハイスピードエリアを利用できるかどうかを確認するアプリです。

※ 画面はイメージです。
実際の画面とは異なることがあります。

- FOMA通信環境確認アプリを利用する際は、「ご利用上の注意」に同意した上でご利用ください。
- 通信環境確認時の通信環境（天候や電波状況、ネットワークの混雑状況など）によっては、同一の場所・時間帯であっても、異なる結果や圏外である旨の結果が表示される場合があります。
- 本アプリのご利用中に他の機能を利用すると正しく確認できない場合があります。

ｉアプリをすばやく起動する

待受画面から簡単な操作でｉアプリを起動できます。

◆ワンタッチｉアプリ・ツータッチｉアプリを登録する

- ワンタッチｉアプリは1件登録できます。
- ツータッチｉアプリは1つのダイヤルキーにつき1件、合計10件まで登録できます。

〈例〉ツータッチｉアプリを登録する

1 [iα]（1秒以上）▶フォルダを選択

2 ｉアプリにカーソルを合わせて[MENU][8][2]

ワンタッチｉアプリを登録する：ｉアプリにカーソルを合わせて[MENU][8][1]

- 解除する場合もそれぞれ同様の操作です。

3 登録先を選択

- アイコンの番号（0～9）が、ツータッチｉアプリを起動するときに使用するダイヤルキー（[0]～[9]）に対応します。
- 登録済みの登録先を選択すると上書きの確認画面が表示されます。

✔お知らせ

- ソフト情報で、どのｉアプリがワンタッチｉアプリに登録されているかを確認できます。
- 待受画面で[MENU]［ｉアプリ］[2][6]を押すと、ツータッチｉアプリ一覧を表示できます。一覧のサブメニューから、詳細情報の表示やツータッチｉアプリ解除ができます。

◆ワンタッチ・ツータッチで起動する

〈例〉ツータッチでｉアプリを起動する

1 [0]～[9]▶[iα]（1秒以上）

ワンタッチでｉアプリを起動する：[●]（1秒以上）

ｉアプリを自動起動する

◆自動起動するかどうかを設定する〈自動起動設定〉

自動起動情報登録のユーザ設定を「ON」に設定したすべてのｉアプリの自動起動を一括して設定します。

1 [MENU]［ｉアプリ］[2][2]▶[1]または[2]

◆ 自動起動の日時を設定する〈自動起動情報登録〉

ｉアプリごとに自動起動のON／OFFや起動日時を設定したり、あらかじめ設定されている内容を表示したりします。

- 設定できる条件は、ｉアプリによって異なります。
- 自動起動できないｉアプリもあります。
- 自動起動設定が「自動起動しない」の場合は、自動起動情報を登録できません。

1 **[iα]（1秒以上）▶フォルダを選択▶設定するｉアプリにカーソルを合わせて[MENU][5]▶各項目を設定▶[📷]**

ユーザ設定：次の設定する条件で自動起動するかどうかを選択します。
時刻：自動起動する時刻を入力します。
繰り返し：自動起動を繰り返し行うときの条件を設定します。
毎週：繰り返しを「毎週」に設定したとき、自動起動する曜日を設定します。
日付：繰り返しを「1回のみ」に設定したとき、自動起動する日付を設定します。
ソフト設定：ｉアプリにあらかじめ設定されている時間間隔で自動起動させるかどうかを設定します。
ｉアプリ設定1〜4：ｉアプリDXによっては、動作中に自動起動の条件を最大4件設定できます。それらの設定を有効にするかどうかを設定します。

✔お知らせ

- 自動起動を設定しても、次のときは起動せず、待受画面に[アイコン]が表示され、自動起動失敗履歴に記録されます。
  - 待受画面以外が表示されているとき
  - FOMAカードのセキュリティ機能により使用不可のとき（プリインストールｉアプリを除く）
  - FOMAカードを認識できないとき
  - 自動起動の間隔が短すぎたとき
  - オールロック中、おまかせロック中、パーソナルデータロック中、プライバシーモード中（ｉアプリが「認証後に表示」のとき）
  - 2in1がONでBモードのとき（メール機能を利用するｉアプリのみ）
  - IP（情報サービス提供者）によってｉアプリの使用を停止されているとき
- 複数のｉアプリを「繰り返し」を変更して同時刻に自動起動するように設定しても、設定時刻に起動するのはいずれか1つです。起動できなかったｉアプリの情報は自動起動失敗履歴に記録されますが、待受画面に[アイコン]は表示されません。

◆ 自動起動失敗履歴を表示する

ｉアプリの自動起動に失敗したときに、待受画面に[アイコン]が表示され、ｉアプリ名、日時、起動失敗理由が記録されます。

- 最大20件記録されます。超過すると古いものから上書きされます。
- 自動起動失敗履歴を表示するか、次の自動起動が成功すると、待受画面の[アイコン]が消えます。

1 **[MENU]［ｉアプリ］[3][1]**

- 履歴を削除するときは[📷]を押し、「はい」を選択します。

ｉアプリTo

サイトやメール、トルカからｉアプリを起動する

1 **サイトやｉモードメール、トルカのｉアプリを起動できるリンク項目を選択▶「はい」**

✔お知らせ

- ｉアプリToで起動するｉアプリがFOMA端末に保存されていない場合は、起動できません。ただし、ｉアプリによっては、サイトからダウンロード後、保存されていなくてもすぐに起動するものがあります。
- メールからｉアプリToで起動する場合、部分保存したｉアプリは起動できません。
- サイトからダウンロード後すぐに起動するｉアプリは、起動中に通信の確認画面が表示される場合があります。
- FOMA端末に保存できないｉアプリもあります。
- ｉアプリToで起動しないように設定している場合は起動できません。→P227

iアプリ待受画面

iアプリ待受画面を操作する

iアプリを待受画面に設定し、待受画面からiアプリを起動して操作します。

- iアプリ待受画面表示中は、ディスプレイ上部にまたはがグレーで表示されます。
- iアプリ待受画面の設定→P103、227

◆ iアプリ待受画面のiアプリを起動する

1 iアプリ待受画面でCLR▶iアプリを操作

ディスプレイ上部のまたはがオレンジで点滅します。

✔お知らせ

- iアプリ待受画面を設定中にFOMA端末の電源を入れると、iアプリ待受画面起動の確認画面が表示されます。「はい」を選択するか、約5秒間何も操作しないと起動します。「いいえ」を選択するとiアプリ待受画面を解除します。ただし、自動電源ON設定によって電源が入った場合は確認画面は表示されず、自動的にiアプリ待受画面が起動します。
- 通信を行うiアプリをiアプリ待受画面に設定した場合、電波状況などにより正しく動作しないことがあります。
- オールロック中、おまかせロック中、パーソナルデータロック中、プライバシーモード（iアプリが「認証後に表示」のとき）中、2in1がONでデュアルモードまたはBモードのときは、iアプリ待受画面は一時的に解除され、お買い上げ時の画像が表示されます。
- iアプリ待受画面が解除されるようなエラーが発生すると、解除の確認画面が表示されます。「はい」を選択すると解除され、異常終了履歴に記録されます。

◆ iアプリを終了してiアプリ待受画面に戻る

1 iアプリ動作中に▶「終了する」

ディスプレイ上部のまたはがオレンジからグレーに変わります。
iアプリを終了してiアプリ待受画面に戻る方法は、iアプリによって異なります。

- 「解除する」を選択するとiアプリ待受画面が解除されます。ディスプレイ上部のまたはが消えます。

✔お知らせ

- ソフト一覧からの解除の操作：MENU→「iアプリ待受画面」→「解除する」

◆ 異常終了履歴を表示する

iアプリ待受画面が解除されるようなエラーが発生したときに、iアプリ名と日時が記録されます。

- 最大20件記録されます。超過すると古いものから上書きされます。

1 MENU［iアプリ］3 2

- 履歴を削除するときはを押して「はい」を選択します。

iアプリを管理する

◆ iアプリをバージョンアップする〈バージョンアップ〉

iアプリが更新されている場合はバージョンアップできます。

1 （1秒以上）▶フォルダを選択▶iアプリにカーソルを合わせてMENU 4▶「はい」

✔お知らせ

- バージョンアップすると、iアプリが記録しているゲームスコアなどのデータが消去される場合があります。
- iアプリによっては、使用期間と使用回数によりドコモのサーバへ継続して使用できるかどうかを問い合わせる場合があります。このとき、サーバからiアプリが更新されていると通知された場合は、バージョンアップするかどうかを確認した上でバージョンアップできます。
- iアプリによっては、自動的にバージョンアップするものがあります。

◆フォルダを作成／削除する

- 最大20個作成できます。
- お買い上げ時に登録されているフォルダは削除できません。

〈例〉フォルダを作成する

1 [iα]（1秒以上）

2 [MENU][4]

フォルダ名を変更する：フォルダにカーソルを合わせて[MENU][1]
並び順を変更する：フォルダにカーソルを合わせて[MENU]▶[5]または[6]
フォルダを削除する：
①フォルダにカーソルを合わせて[MENU][2][1]
- フォルダ内にｉアプリが保存されている場合は、認証操作を行います。

②「はい」
- フォルダ内に保存されているｉアプリによっては、ｉアプリやメールフォルダなどの削除確認画面が表示されます。→P239「ｉアプリを削除する」操作3

3 フォルダ名を入力（全角8（半角16）文字以内）▶[📷]

◆ｉアプリを他のフォルダに移動する

〈例〉1件移動する

1 [iα]（1秒以上）▶フォルダを選択

2 ｉアプリにカーソルを合わせて[MENU][3][1]

複数移動する：[MENU][3][2]▶ｉアプリを選択▶[📷]
フォルダ内を全件移動する：[MENU][3][3]

3 移動先のフォルダを選択▶「はい」

◆ｉアプリを削除する

- おサイフケータイ対応ｉアプリによっては、ICカード内データも削除されたり、削除する前にｉアプリを起動または再ダウンロードしてICカード内データを削除したりしておく必要があります。
- おサイフケータイ対応ｉアプリによっては、削除できない場合があります。

〈例〉1件削除する

1 [iα]（1秒以上）▶フォルダを選択

2 ｉアプリにカーソルを合わせて[MENU][2][1]

複数削除する：[MENU][2][2]▶ｉアプリを選択▶[📷]
フォルダ内を全件削除する：[MENU][2][3]▶認証操作

3 「はい」

- メール連動型ｉアプリを削除する場合は、メールフォルダ削除の確認画面が表示されます。
  - 「はい」：メールフォルダとフォルダ内のすべてのメールも削除
  - 「いいえ」：ｉアプリのみ削除

  ただし、「はい」を選択しても、メールフォルダ内に保護されているメールがある場合は、ｉアプリやメールフォルダは削除できません。
- 「複数削除」または「全件削除」するｉアプリに、ICカード内データを削除しておく必要があるおサイフケータイ対応ｉアプリが含まれる場合は、それ以外のｉアプリの削除確認画面が表示されます。
- 番組表ボタン設定で設定されたｉアプリを削除する場合は、削除の確認画面が表示されます。
- microSDカードのデータを使用するｉアプリを削除する場合は、microSDカードのデータ削除の確認画面が表示されることがあります。
  - 「はい」：microSDカードのデータも削除
  - 「いいえ」：ｉアプリのみ削除

✔お知らせ

- フォルダ一覧からフォルダ内のｉアプリを全件削除：[MENU][2][2]
- ｉアプリのみ削除し、メール連動型ｉアプリで使用していたメールフォルダを残した場合は、メールフォルダ一覧のサブメニューからメールを表示できます。→P196
- 削除対象のメール連動型ｉアプリ用フォルダが使用中（一覧表示中など）の場合、ｉアプリを削除できないことがあります。

◆ｉアプリを並べ替える〈ソフトの並べ替え〉

1 [MENU]［ｉアプリ］[2][1]▶[1]～[5]

✔お知らせ

- ソフト一覧からの操作：[MENU][9]
- ダウンロード日時および使用日時は、日付時刻設定で設定されている日時で記録されます。
- ｉアプリ名に全角や半角、英字が混在していると、「名前順」の並べ替えの結果が、50音順と一致しない場合があります。
- 使用回数はｉアプリをバージョンアップしても引き継がれます。
- 使用回数にはｉアプリ待受画面として起動した回数は含みません。
- 「ソフトのサイズ順」を選択すると、ソフトのサイズが大きい順に並べ替えられます。

◆フォルダ内のｉアプリの件数を確認する〈フォルダ内ソフト件数〉

1 [iα]（1秒以上）▶フォルダにカーソルを合わせて[📷]

マークの意味→P225「ｉアプリを起動する」操作3

◆ｉアプリの設定状況を確認する〈ソフト情報〉

ｉアプリの保存件数やｉアプリ待受画面、ワンタッチｉアプリ、自動起動の設定状況を確認します。

1 [iα]（1秒以上）▶[✉]

ｉアプリからさまざまな機能を利用する

- それぞれの機能に対応したｉアプリが必要です。
- ｉアプリによっては、操作方法が異なったり、利用できない場合があります。

◆ｉアプリから電話をかける

1 電話番号を選択▶発信条件を設定▶[MENU]

条件を設定して電話をかける→P61

◆ｉアプリからカメラ機能を利用する

1 ｉアプリを操作してカメラ撮影を行う

✔お知らせ

- ｉアプリからカメラを起動した場合、撮影した静止画または動画は、ｉアプリ内（ｉアプリによってはマイピクチャの「ｉモード」「デコメピクチャ」フォルダ、ｉモーションの「ｉモード」フォルダ、または追加したアルバム）に保存されます。また、自動的にサーバへ送られる場合があります。

◆ｉアプリからバーコードリーダーを利用する

1 ｉアプリを操作してコードを読み取る

- 読み取ったデータはｉアプリで利用、保存されます。

◆ｉアプリから赤外線通信を利用する

- 相手の機器によっては、赤外線通信機能が搭載されていても通信できない場合があります。

1 赤外線通信の確認画面で「はい」

- 赤外線通信によってｉアプリ起動データを受信し、ｉアプリを起動することもできます。

◆ｉアプリからトルカを利用する

ｉアプリから、トルカの保存やフォルダ内のトルカを選択して使用、検索ができます。

〈例〉保存する

1 トルカ保存の確認画面で「はい（新規）」

トルカの「トルカフォルダ」に保存されます。

上書き保存する：「はい（上書き）」▶フォルダを選択▶上書きするトルカを選択

表示する：「プレビュー」